

新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

令和2年12月31日(木)及び令和3年1月4日(月)に、新型コロナウイルス感染症の患者が1例確認されました。

新型コロナウイルス感染症の患者の発生は県内3611例目であり、このうち、県内で新たにクラスター感染(集団感染)が1件発生しています。

本件については積極的疫学調査を行っており、現時点で把握している情報は次のとおりです。

【患者概要】

県No.	年代	居住地	症状経過	結果判明	入院又は宿泊療養等	・他事例との関連 ・県外往来(※)
3611	50	東広島市	令和2年12月29日(発症日) 微熱, 頭痛	1/4	調整中	《事務所内クラスター関連》 ・県外往来なし

※ 発症(無症状は検体採取日)前14日以内の県外・海外との往来

・再陽性の患者はいません。

《事務所内クラスターについて》

211人が同一フロアで執務する県内の事務所において、5名の患者が発生。

(これまでの検査状況)

・当該事務所に勤務する職員5名を検査し、5名陽性(広島市感染者4名、県内3611例目)

お 願 い

報道機関各位におかれましては、感染症法に基づきプライバシー保護及び風評被害、患者・御遺族等の人権尊重・個人情報の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。